

## 宝満山～立花山 24h 山行 ～近場歩きの集大成～

【報告者】T橋

【日時】2017年9月29～30日 【天候】晴れ

【参加者】高橋

### 《コースタイム》

竈門神社 20:30－宝満山 2150－若杉山 0115－山手 0240(コンビニ休憩)0300－畝原山 0430  
－猫峠 0555－古犬鳴峠 0725－犬鳴山 0850－犬鳴ダム 0930－西山 1120－鹿見分かれ 1210  
－大目配 1325－谷川越 1420－の野 1525 (コンビニ休憩) 1535－立花山 1630－下原バス  
停 17:30

### 《 報 告 》

宝満山から立花山まで美しく繋ぎたい。歩くルートに美しいも汚いもあるかと思われるかもしれないが、個人的にそれはある。もちろん「山を繋ぐ」ことだし、「一筆書き」も大事なポイント。ピークにはそうこだわらないが、稜線通しにはこだわりたい。計画書には出さない下見なども含めると、今年20回くらいはこのルートに入ってきただろう。あとは歩き通すだけ。

#### 【竈門神社～若杉山】

24h とはいえ特にいつもと同じ装備で準備に手間はかからない。最終バスで竈門神社へ。宝満への夜登りはさすがに慣れてきたが、そのせいか三郡への縦走路で早くも眠気が。音楽をかけ、カフェイン錠剤を飲む。鬼岩谷ピークからルートミス。昼間なら絶対にしないような間違い。若杉山へはほぼ予定通り。

#### 【若杉山～猫峠】

車道を縫うようにへんろ道で下り山手のポプラで補給。おでんが「準備中」でがっくり。鳴淵ダムへ車道を上がり畝原山へは一気の直登。続く鉾立山からの下り、平坦な地形でテープを見失う。視界の効かない不安を感じるが強引に林道に抜ける。暗闇にヘッドランプに反射した鹿の目がゆらゆら光っている。

#### 【猫峠～犬鳴山】

最初の核心。柳原越までにやはりロスト。予定にない犬の鳴き声が聞こえる民家が見えたが、なんとなくそっちは行ってはいけない気がした。竹藪の急傾斜を登り上がってなんとかリカバリー成功。あとは下見が効を奏して、予定を前倒しで進めた。

#### 【犬鳴山～鹿見分かれ】

犬鳴ダムへの下りで派手に転ぶ。ここは短いけど毎回油断できない。ダムサイトの自販機で補給。ジェルやバーなど甘味の強い行動食ばかりのせいか何気なく水を買うが、それが後にピンチを招く。雲ひとつない天気。西山から目指す立花山が見えた。

### 【鹿見分かれ～的野】

今回最大の核心部。下見でも何度も迷った難所だ。疲れが見え始めた今の体では絶対にロストできない。前半の薬王寺越までは慎重かつ良いペースで進めたが、奥深立の手前でたびたび予兆のあった内ももが攣ってしまう。ラストまであと3時間程か。テーピングで補強しそろりと動き出す。的野のファミマでポカリを一気飲みしてようやく一息つけた。

### 【的野～立花山】

立花山へはしばらく車道歩き。旧家の続く集落を抜け、立花口から取りつく。地図を見ずに安心して進める道を半分寝ながら登る。山頂に出ると海に陽射しが反射して眩しい。明るい時間に歩ききった実感がわいてきた。

### 【おわりに】

今年ほど蜘蛛の巣に突っ込んで、鹿にびっくりさせられて、途切れた道の途中で立ち尽くした年はなかったかもしれない。

24h山行は結果的に21h行動となり、行程は約60km。うち登山口を繋ぐ車道歩きが3ヶ所で5~6kmだろうか。脊振全山に比べると総距離は短く、全体的な標高も低い。ただし累積標高はこちらが上で、確かに今ヒザや足首に出ている痛みはそのせいかと納得(?)。

途中で町に下りてコンビニで補給することは、TJARを見てアリなんだと思った。たださえ近場で限られたエリアを歩くのならば、自分で遊び方まで限定する必要はないのだ。そしてなにげにコンビニで何を買おうかは楽しみでもあったし。

近場でもがっつり歩き倒せるこんなルートをまた探して、繋いで、歩いてみたい。とりあえず、この立花山から別ルートで宝満山へ戻るラウンドルートもできあがってます(そんときはビパーク入れよう)。



